

若年技能者の育成 (技能五輪全国大会への挑戦)

西日本プラント工業株式会社 技術部 柴田 伸久
福岡県職業能力開発協会 技能検定第1課 井上 朋晃

1. はじめに

今回は、技能五輪全国大会への参加を通じて若年技能者の育成に取り組まれている西日本プラント工業株式会社（福岡県）の取り組みについてご紹介いたします。

会社全体で技能五輪参加を支援することにより、技術・技能の向上を通じた人材育成や企業価値の向上を目指す意欲的な取り組みとなっています。

2. 技能五輪全国大会とは

技能五輪全国大会は、国内の青年技能者（原則23歳以下）を対象に、技能競技を通じ、青年技能者に努力目標を与えると同時に、技能に身近に触れる機会を提供するなど、広く国民一般に対して技能の重要性および必要性をアピールし、技能尊重機運の醸成に資することを目的として実施する大会であり、昭和38年から毎年開催されています。幅広い職種を対象とする、唯一の全国レベルの技能競技大会です。また、隔年で開催される技能五輪国際大会（唯一の世界レベルの技能競技大会）の選手選考を兼ねています。

3. 西日本プラント工業株式会社（福岡県）の取り組み

3.1 企業概要

【西日本プラント工業株式会社】



西日本プラント工業株式会社
Nishinippon Plant Engineering and Construction Co., Ltd.

所在地

福岡県福岡市中央区高砂一丁目10番1号

設立

昭和29年5月

資本金

1億5千万円

従業員

2,148名（2021年6月現在）

売上高

688億円（2020年度）

業 務

- 各種プラントの設計、建設および保守工事ならびに運転業務
- 各種発電所の建設および保守工事ならびに運転業務
- 各種電気設備、制御、計測装置の設計、製作、据え付けおよび修理工
- 保温工事および塗装工事
- 土木工事および建築工事
- 運輸および荷役業務
- 上記工事に付帯する機械工具、車両、仮設材の賃貸業務
- 上記工事に付帯する機械工具、付属材料の製造および販売業務
- 労働者派遣事業
- 前各号に付帯関連する事業

3.2 技能五輪全国大会への参加を通じた若年技能者の育成

弊社は、技術・技能の継承とさらなるレベルアップの新たな取組みとして2012年から技能五輪への参加について検討を行い、2014年に開催された第52回技能五輪全国大会にて「工場電気設備職種」で初出場を果たして以来、本年度まで延べ9名を「工場電気設備職種」にて全国大会へ選手を送り出しています。

また2015年からは新たに「構造物鉄工職種」にも挑戦し、2016年の第54回技能五輪全国大会から現在まで6年連続で選手を送り出しています。

参加して数年間は思うような結果が出せずにいましたが、昨年開催されました第58回技能五輪全国大会では、「工場電気設備職種」において平野篤選手が念願でありました全国大会入賞を果たし、これまでのさまざまな取組みが成果として現れるとともに関係者の地道な努力が報われた結果を出すことができました。

本年度も「工場電気設備職種」「構造物鉄工職種」それぞれに1名ずつ選手を送り出し、金賞を目指して日々の訓練で技能に磨きをかけています。

以下に弊社の技能五輪への取組みの概要についてご説明させていただきます。

3.2.1 大会に参加する目的

(1) 人財育成

技能五輪に挑戦することによって、若年層にやる気と目標を与え、最先端の技術・技能および知識を習得するとともに、作業効率化に向けた改善提案など自ら考える力を養いながら安全管理・品質管理意識の向上を図っている。

(2) 企業価値向上

技能五輪を通じて技術・技能の会社であることをPRするとともに、五輪選手の高度な技術・技能を公開することで優秀な人財の確保を図る。

3.2.2 取組み事例

(1) 取組み経過と大会出場履歴

	工場電気設備 職種	構造物鉄工 職種
2012年	技能五輪参画に向け全国大会を視察	
2013年	技能五輪福岡県予選へ挑戦するも全員不合格（「工場電気設備職種」：9名）	
2014年	技能五輪福岡県予選に合格し全国大会へ初出場（「工場電気設備職種」：1名）	
2015年	福岡県予選に2名が合格し全国大会出場	福岡県予選に挑戦し1名が合格（次回全国大会出場資格取得）
2016年	福岡県予選免除で2名が全国大会出場	福岡県予選に1名が合格予選免除者と合わせて全国大会へ2名出場
2017年	技能五輪専用の訓練施設を弊社溶接センター（みやま市）に設置	
	福岡県予選に2名が挑戦するも不合格	福岡県予選免除で1名が全国大会出場
2018年	福岡県予選に2名が合格し、1名が全国大会出場	福岡県予選に1名が合格し全国大会出場
2019年	福岡県予選に1名が合格し全国大会出場	福岡県予選免除で1名が全国大会出場
2020年	福岡県予選免除で1名が全国大会出場し、初の入賞を獲得	福岡県予選免除で1名が全国大会出場

(2) 今後の課題と改善

- これまでは20歳以下の社員を対象に参加募集をかけて選手の選抜を行ってきたが、年々選手の選抜が難しくなっている。これからは新入社員から選抜できる取組みを社内で確立するなどして、まずは全社を挙げて継続的に取り組める体制づくりに注力することを考えている。
- 技能五輪競技については回を重ねるごとに複雑化・高度化が進んでおり、一企業での対応が難しくなっている。一昨年から参加企業連携による技術交流（現地視察・オンライン見学・意見交換など）を活用し、シナジー効果による技術向上に取り組んでいる。
- 技能五輪挑戦後の選手については、習得した技術・技能が活用できる部署への配属を行っているが、今後は五輪選手の指導員としての活躍も期待される。現業機関との調整や選手経験者本人の意向などを考慮しながら、五輪経験者の指導による全国大会上位入賞を目指した取組みについて検討する。

3.3 選手の声（第59回技能五輪全国大会に向けた意気込み）

(1) 工場電気設備職種（平野 篤）

昨年の大会では悲願であった入賞を果たすことができませんでした。しかし結果を得て自分にまだ足りない部分も明らかになりました。



写真1 練習風景（工場電気設備職種）

今年は工具の見直しや作業スペースの改善など根本から見直し、昨年以上に効率よく作業ができる環

境を整えました。

私は今回の大会で最後の挑戦になりますが、昨年以上の作品精度に仕上げ、他の企業に負けないレベルで戦えるように最後まで訓練に臨みます。

お世話になった方々に良い結果が報告できるように頑張りますので、応援よろしくお祈りします。



写真2 全国大会競技中（工場電気設備職種）

(2) 構造物鉄工職種（福田 尚輝）

今年は初めての技能五輪全国大会に出場します。今年の5月から訓練を始め、大会まで7カ月という短い期間ですが、まずは時間内に完成させることを第一に、寸法精度や出来栄も意識して訓練に取り組みました。



写真3 練習風景（構造物鉄工職種）

今回は、初めての大会ということで会場の雰囲気を感じ、自分の実力を知るため日々の訓練の成果を出し切ります。

新型コロナウイルスの影響で無観客開催となりますが来年の大会につなげるよう全力で挑みます。



写真4 全国大会競技中（構造物鉄工職種：前回挑戦者）

4. おわりに

今回ご紹介した西日本プラント工業株式会社だけでなく、現在ものづくりの現場では、団塊世代の熟練技能者の大量退職等に伴い、製造業、建設業等の幅広い分野で技能の伝承が課題になっています。また、少子高齢化も進み、本格的な人口減少社会を迎える中、深刻化する人財不足により多くのものづくり企業で若年者の就業者数が減少し、担い手の確保が困難になっています。

こうした中、技能五輪に挑戦することで、出場を目指す社員の技術・技能の向上だけでなく、個々の意欲の向上を図ることができています。

特に入賞者が出たことで、社員全体にそれぞれが、それぞれの現場でさらに高みを目指そうという士気の向上につながっています。

今後も、ものづくり分野での人財確保が難しいという状況は続くものと思われませんが、一人でも多くの人財を確保していくには、企業が人財育成の継続的な実施と改善に取り組みながら、社員とその意図を共有していくことが重要だと感じます。

今後の人財育成等について、少しでもご参考になればと思います。